



## API エコノミー

“モノのインターネット (Internet of Things: IoT)” を実現するものとして API は、今日の企業にとって最も重要な技術となっています。

API は、企業が有するデータやアプリケーションを第三者が作成した携帯アプリ、アプリエイトの Web サイトに公開することを可能とします。API によって、企業はそのビジネスを外部プラットフォームの上に拡張することができるようになるからです。

良く知られている例に、Google 社の “Google Maps” の API がります。多くの企業が自社の会社案内やアクセス マップの Web ページに Google Maps の API を利用して地図を表示させています。

Google 社に限らず、Yahoo !、Amazon、ぐるなび、楽天、Facebook、Twitter などが API を公開し、自社のサービスを様々な形で利用してもらう施策を実施しています。

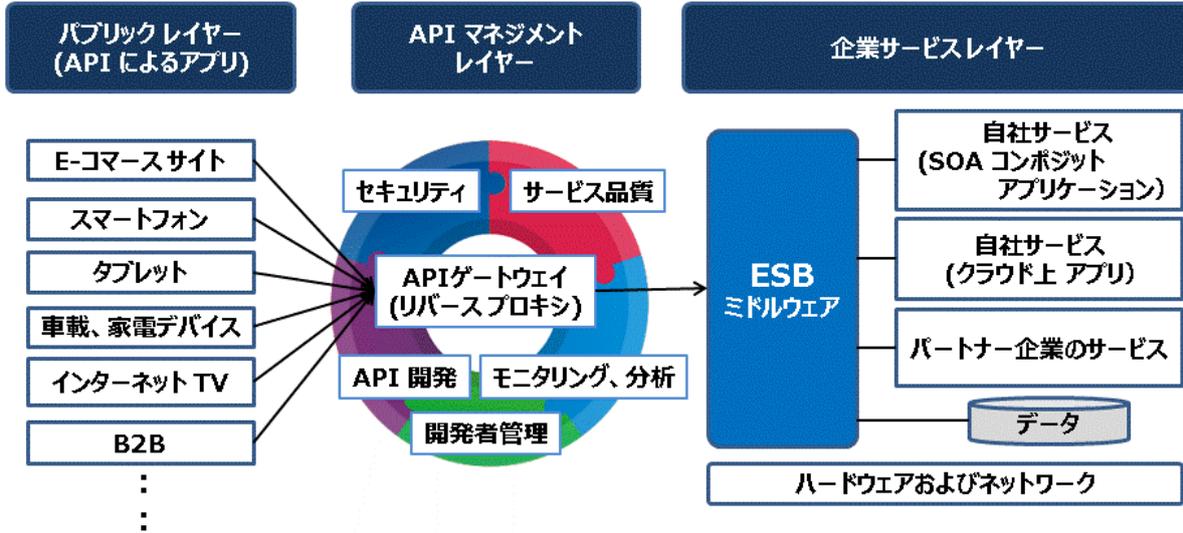


企業のサービスやデジタル化された資産を API によって外部に公開することで、外部デベロッパーによる API を利用したサービスへの新たなアクセス手段が提供されるようになります。API の利用方法の拡充や複数の API を組み合わせることで、さらなる付加価値をもったサービスを作り出すことも可能となります。

エンドポイントデバイスの拡充、デベロッパーの新規参入、新規販売チャネルや新規の納品業者の参加など、企業の既存の枠を超えたビジネスの広範で飛躍的な拡大をねらった API エコノミー (経済圏) を創出することが期待されます。

## API マネジメントの必要性

API の利用が広がり API アプリからのアクセスが増加してくると、企業サービスにアクセスする場合のセキュリティ確保、アクセスが増加した場合のサービス品質の維持、API 利用状況のインサイト、デベロッパーの管理など、集中的に管理するメカニズムが必要となってきます。



API マネジメントを専門とするプラットフォームを、API によるアプリと企業サービスもしくは企業サービスをサポートしている ESB などのミドルウェアとの間に介在させ、リバース プロキシとして機能させる方法が有効なメカニズムです。

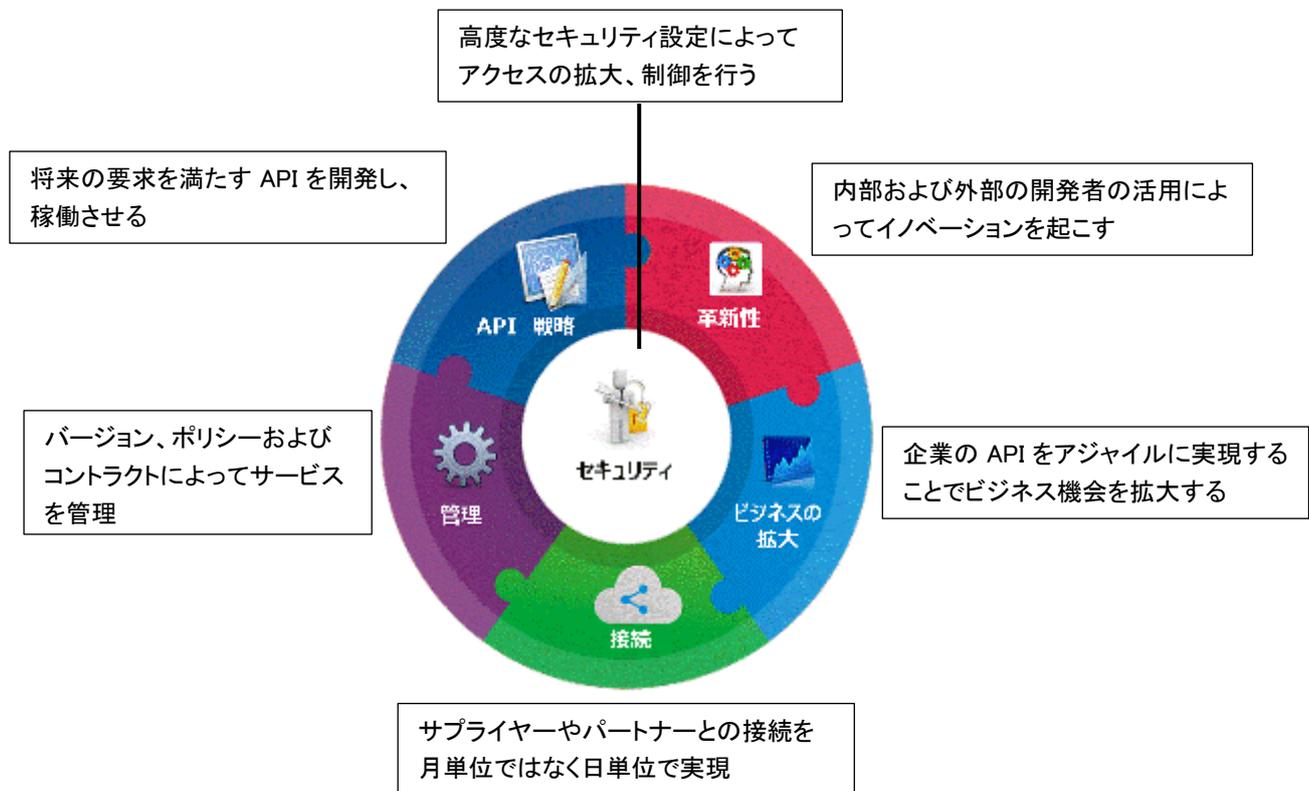
API マネジメント プラットフォームが果たすべき主要な機能について下表にまとめました。

ゲートウェイ機能	API アプリに対するリバース プロキシサーバー機能
	企業サービスをインボークする API プロキシ生成のプロビジョニング
	SOAP などで実装されているエンタープライズ Web サービスを JSON や XML を利用した RESTful API として公開
	データ変換、マッピング、企業サービスへの振り分け (ルーティング) などのメディエーション機能
セキュリティ	API 利用の認証 (OAuth などの最新技術によるユーザー認証)
	SOAP ベース API に対する WS-Security に準拠したセキュリティ制御
	REST ベース API に対する HTTP セキュリティ制御
	開発者に応じた提供可能な API の制限
	外部からの攻撃の防御
サービス品質の維持	品質維持ポリシーの定義とポリシーに基づく管理
	サービス ポリシーに定義された SLA およびパフォーマンスのモニタリング
	ロードバランシング機能
API 開発環境	コンフィグレーション設定による API アセンブル (ノンプログラミング)
	ドラッグ & ドロップによるビジュアルな API 構築ツール
	リクエスト / レスポンス メッセージの定義ツール
	API のバージョン管理
	API リポジトリ
	API アプリからのリクエストの追跡および問題点調査/解析用のテスト ベッド
ビジネス インサイト	市場変動や関連性のピンポイント分析
	API およびアプリの利用状況分析
	分析データのフィルタリング表示 (国/地域別、季節/期間別など)

	API 利用に対する課金機能
開発者ポータル	API エクスプローラー、開発者サインアップ
	API ドキュメントの提供
	外部および内部開発者が API によって作成したアプリへのアクセス
	開発者フォーラムおよびソーシャル コミュニティのサポート

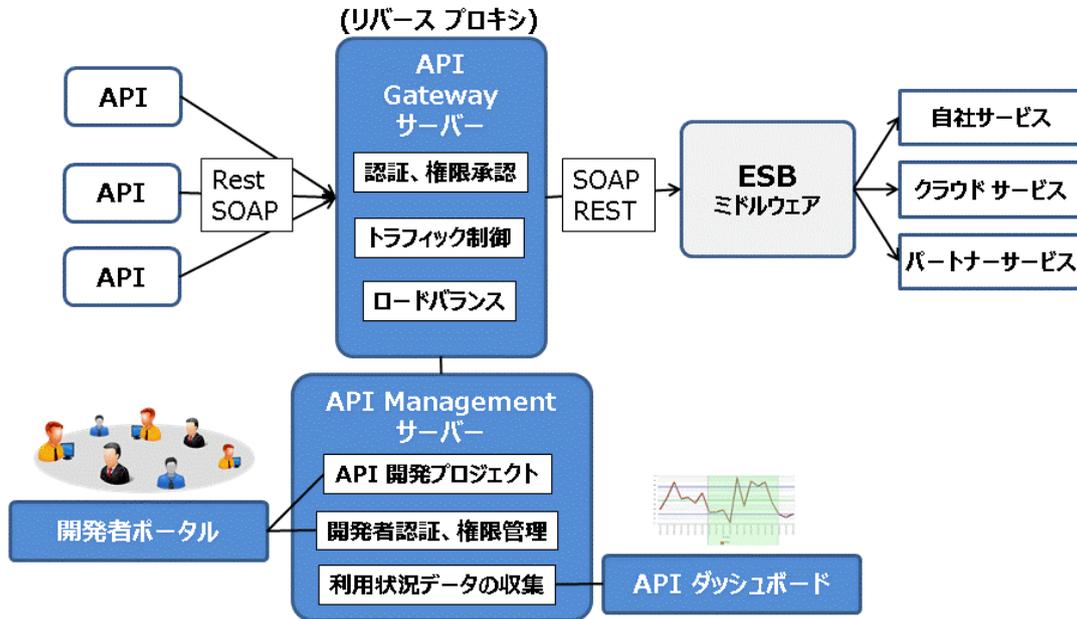
## Fiorano API Management Platform の機能構成とねらい

Fiorano API Management Platform は、クラウド、モバイル、パートナー チャネル、ソーシャル チャネルなどの外部アプリを企業内のサービスに結びつける理想的なゲートウェイです。以前には利用できなかった企業サービスに、進歩的で合理的な方法でアクセスする機敏な手段を提供するものです。



## Fiorano API Management Platform のコンポーネント

Fiorano API Management Platform は、以下のコンポーネントから構成されています。



### API Management サーバー

Fiorano API Management Platform の中核サーバーで、API 開発プロジェクトのリポジトリとして機能します。

- 開発された API を、API Gateway サーバーに送ります。
- API ダッシュボードをホストします。
- データの収集、集計を行い、分析エンジンに提供します。
- ACL (アクセス コントロール リスト) に基づく、開発者認証、権限承認の管理機能を果たします

### API Gateway サーバー

API として公開する企業サービス (REST/SOAP Web サービス) へのリバース プロキシ サーバーとして機能します。

- API Gateway サーバーは、API 経由のクライアント リクエストに対して以下を実行します。
  1. リクエストの受信
  2. キャッシュ保存
  3. トラフィック制御
  4. 割り当て管理
  6. ユーザー認証、権限承認
  7. バックエンドの企業サービスにリクエストを渡す
- 企業サービスが複数のサーバー上で運用されている場合には、ロードバランサーとして機能します

### API ダッシュボード

API Management サーバーでホストされているダッシュボードは、次の機能を提供します。

- プログラミングレスな API プロジェクトの生成

- API の定義および当該 API の開発者、サブスクライバの定義
- API の利用状況、トラフィック異状の調査、様々な利用パターンによる分析

## 開発者ポータル

開発者ポータルは、API の公開およびソーシャル化のためのポータル サイトとして機能します。

- 開発者のセルフ サインアップ、パブリックな API の自動サブスクリプション
- 公開されている API に関連するドキュメントの閲覧

## Forano API Management Platform の主要な機能と特徴

### セキュリティ管理およびインテグレーションを単一のプラットフォームで実現

- ESB および SOA プラットフォーム製品を基盤として利用
- 30 分でインストール完了- 直ちに API 開発に着手可能

### アジャイル開発 - コンフィグレーション設定による API 開発 - ゼロ コーディング

- API 生成およびデプロイメントを数分で完了
- API ソーシャル化のためのポータル サイトを容易に構築
- 直ちに得られる ROI (投資収益率) (数日で成果が顕在化)

### 即座に使用開始できるビジネス分析とインサイト機能

- 市場変動や関連性のピンポイント分析
- 問題点調査およびボトルネック検出用のデバッグ ツール
- 開発時間、デプロイメント時間を短縮する開発ツール

### インタラクティブな開発の継続的サポート

- 稼働停止を最小限に抑える API の更新
- テスト、デバッグ、デプロイメントが一つのツールに統合され、問題点を迅速に解決
- 保存スナップショットによる前バージョンへの復帰

## サポートする API 公開のタイプ

下記の API 公開タイプをサポートします。

### 1. すべての開発者に API を公開 (パブリック)

すべての開発者に API を公開

コンシューマをターゲットとしたアプリ

ゴール : 外部開発者による顧客とのエンゲージメント



2. 特定の開発者に API を公開 (パートナー)

特定のパートナーに限定して API を公開  
 コンシューマと企業内ユーザーの両方をターゲットとしたアプリ  
 ゴール: 企業のビジネスに特化



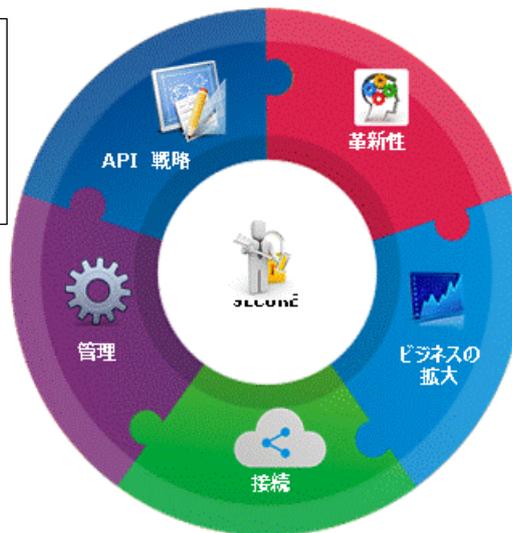
3. 企業内の開発者に API を公開 (インターナル)

内部開発者にのみ API を公開  
 従業員、内部システムをターゲットとしたアプリ  
 ゴール: 従業員の生産性向上、内部システムの効率化



**ビジネスのアジリティを促進する Fiorano API Management Platform**

すべてのチャネルに対するビジネス  
 インサイトの包括的な分析  
 企業エコシステム全体で統一された  
 インタフェース



コンフィグレーション設定による API  
 アセンブルによって開発コストを低減  
 再利用による統合  
 モニタリング  
 セキュリティ



顧客向けモバイル アプリの活用



API を活用したパートナーおよびサブ  
 ライヤーとのビジネス連携の強化

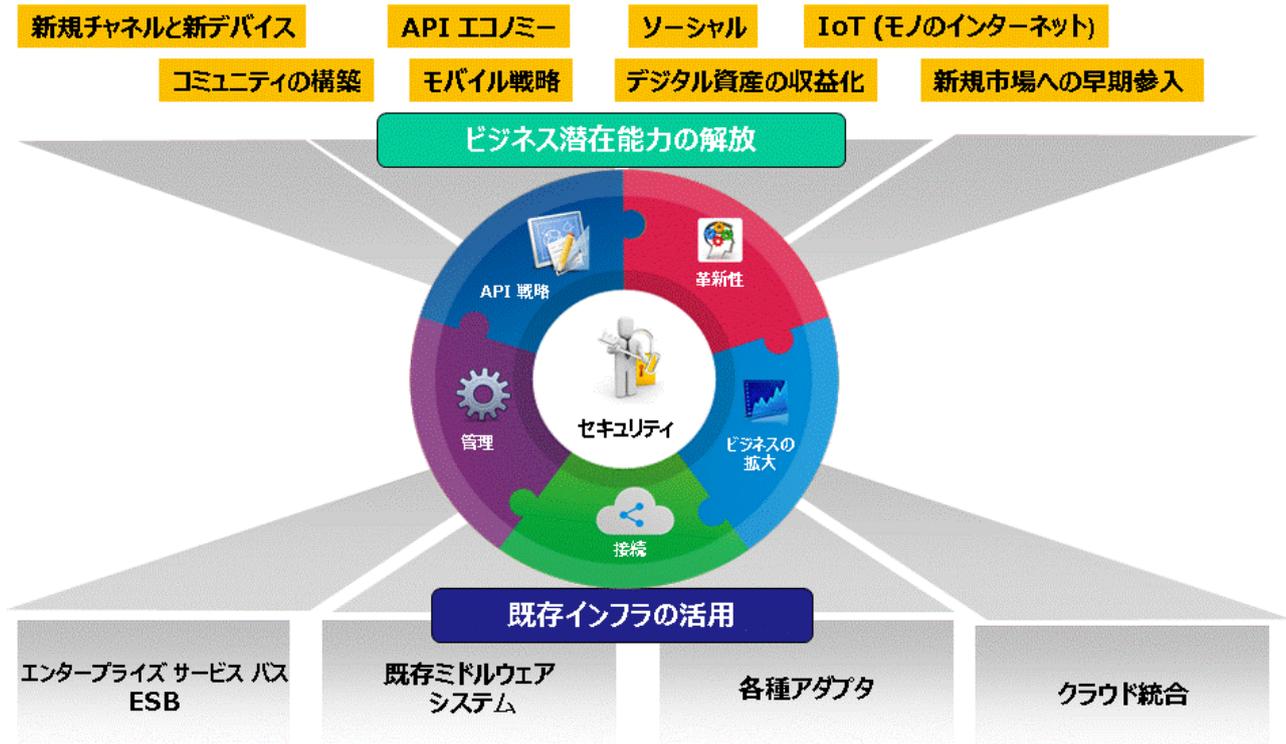


API の活用と外部開発者による  
 イノベーションの促進

## 既存 IT 資産の活用

Fiorano API Management Platform では、企業サービスの統合基盤 (ESB、ミドルウェア、各種アダプタ、クラウド連携基盤など) をそのまま活用することができ、API が対象とする企業サービスを新たに作成し直す必要がありません。

連携できる ESB/ミドルウェアは、Fiorano 製品に限らず、他社製品との連携も可能です。



### ■ お問い合わせ先

フィオラノ ソフトウェア株式会社  
銀座オフィス  
東京都中央区築地 4-1-12-203  
TEL : 03-6228-4162  
E-Mail : info\_jp@fiorano.com  
Web サイト : <http://www.fiorano.jp/>